

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 1 区分  
【発行日】平成 28 年 2 月 25 日 (2016.2.25)

【公表番号】特表 2015-510242 (P2015-510242A)  
【公表日】平成 27 年 4 月 2 日 (2015.4.2)  
【年通号数】公開・登録公報 2015-022  
【出願番号】特願 2014-556600 (P2014-556600)  
【国際特許分類】

H 0 1 R 13/58 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 R 13/58

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 1 月 5 日 (2016.1.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電気ケーブル用のストレインリリーフであって、  
長手方向のベース部であり、前記ベース部の長手方向に延びる両側部から上向きに延びる湾曲した側面部を含むベース部と、  
前記ベース部の短手方向に延びる両側部から延びる第 1 及び第 2 の向かい合ったストレイン・リリーフ・ラッチと、を含み、各ラッチは、前記ベース部の短手側部から延び、最初に上向きに湾曲し、その後下向きに湾曲し、下向きに延びるアーム部のところで終わる、湾曲した連結部を含み、前記アーム部は、弾力的に外向きに撓んで、電気コネクタへの前記ストレインリリーフの確実な取り付けに適合するように構成されている、電気ケーブル用のストレインリリーフ。

【請求項 2】

前記アーム部が、前記アーム部の両側面に配置され、前記電気コネクタの隆起部の傾斜した側面に適合するように構成された、互いに反対側の凹部を含む、請求項 1 に記載のストレインリリーフ。

【請求項 3】

前記ベース部が、平面レーストラック状部により囲まれた中空ドーム状部を含み、前記湾曲した側面部が前記平面レーストラック状部の長手方向に延びる両側部から上向きに延びている、請求項 1 に記載のストレインリリーフ。

【請求項 4】

前記ストレイン・リリーフ・ラッチが、前記アーム部の端部に位置し、前記電気コネクタへの前記ストレインリリーフの組み立てに適合するように構成された、向かい合った傾斜面を含む、請求項 1 に記載のストレインリリーフ。

【請求項 5】

長手方向のベース部と、  
前記ベース部の短手方向に延びる両側部から下向きに延びる第 1 及び第 2 の向かい合ったストレイン・リリーフ・ラッチを含み、各ラッチは、第 1 の閉じた周縁開口部及び第 2 の閉じた周縁開口部を形成して、前記第 1 の閉じた周縁開口部が前記第 2 の閉じた周縁開口部と前記長手方向のベース部との間に配置されており、外向きに撓んだラッチが、前記第 2 の閉じた周縁開口部を含まないことを除き同じ構造を有するラッチと比較して、より

小さい最大応力を経験するようになっている、電気ケーブル用のストレインリリーフ。

【請求項 6】

前記第 2 の閉じた周縁開口部に直接隣接した領域が、前記第 2 の閉じた周縁開口部を含まないことを除き同じ構造を有するラッチと比較して、より大きい最大応力を経験する、請求項 5 に記載のストレインリリーフ。